

# 令和5年度(2023年)滋賀県レイカデア大学同窓会定期総会議事録

作成：大津支部

開催日時 2023年度5月17日(水) 13:30-14:45

場所 滋賀県立長寿社会福祉センター レイカデア大学草津キャンパス大教室

出席者 92名

## I 式次第と概要

司会進行：河野 安明(大津支部)

- 1、開会の言葉 司会者
- 2、物故者への黙祷 令和4年4月以降お亡くなりになられた同窓会員30名に対し黙祷
- 3、レイカデア賛歌斉唱 全員起立の上、斉唱
- 4、会長挨拶 同窓会会長：堀江勇夫会長

多数の皆様のご参集いただき、誠にありがとうございます。定期総会では従来ダイジェスト版での議案書説明でありましたが、本年より、議案書を会員全員に配布しての審議とさせていただきます。創立50年への弾みをつけるべき本年といたし、本日ご参集の皆様とともに令和4年度の活動報告、各部会報告及び令和5年年度の活動方針、各部会方針等について真摯に議論をさせていただければと考えていますので宜しくお願いします。

## 5、来賓者祝辞

・滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課長 飯田朋子様

知事の祝辞代読：日頃、福祉業務全般にご協力頂き、また、レイカデア大学の運営にもご支援ご協力いただき感謝申し上げますとともに、卒業後の豊かな地域づくりへの貢献。健康しがの先人として5月8日以降の再始動を期に今後、ますますのご発展を祈願しております。

・滋賀県社会福祉協議会副会長・レイカデア大学副学長 谷口郁美様

レイカデア賛歌の「ともに学ばん ともに遊ばん ともに生きなん」を実践されている皆様であり、レイカデア大学を引っ張っていただいている皆様でもあります。昨年は大きな出来事として従来の米原校から彦根キャンパスへの変更で入学者の増加も図れました。さらにはより活動の活性化を図るために新しい試みとして「健康・生きがい・就労」を促進すべき「レイカデア・ジョブ・センター」の仕組みづくりも考えていますのでご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- 6、長寿者慶祝 総務研修部会長より 「令和5年度 長寿者慶祝(白寿・米寿)ご芳名者26名の紹介があり、本日2名の出席者を代表して山本和男様にお祝詞と記念品が手渡された。山本様より、久しぶりにこの懐かしい場所においてこの栄誉をうけること、本当にありがとうございます。平成14年25期生として狭き門をクリアして入学し88歳を迎えるとは夢にも思わなかった。76歳で東海道五十三次に挑み36回で走破したことが一番の思い出。歩くことが一番の健康の秘訣です。高齢者にとっては、「教養・教育」に心がけたい。

## 7、議長選出

会則に「議長は、出席会員の中から選出する」と規定されている。事務局一任の声を頂き藤田事務局長より河村良一氏を指名。河村議長登壇、挨拶

## II、議事審議

議長より、第1号議案 令和4年度事業報告と第2号議案 令和4年度収支決算報告及び監査報告については関連しているので一括審議する旨、発言があり、配布の定期総会議案書に基づき審議に入った。

## 1、第1号議案 令和4年度事業報告

### 1、活動の総括 堀江会長より下記の報告があった。

「ポスト創立40周年記念事業年度」に新しい風を吹かせよう!!をキャッチフレーズに精力的に取り組んだ。2030年には同窓会員にとっては、正に世紀の大イベントといえる「同窓会創立50周年」を迎える。これを当面の到達目標として①WITHコロナ・POSTコロナ ②定年年延長 ③デジタル社会の進行 ④WEB会議の当たり前 ⑤女性活躍社会の深化 ⑥母校レイカデア大学の革新の、キーワードに対応させた実施事業を展開した。詳細については、「定期総会議案書」の2Pに記載。参照願う。

### 2、各部会活動報告 各部長および事務局長より下記報告があった。

- ・総務研修部会：①令和4年度定期総会の開催報告 ②第44期学生募集活動報告 ③「無料基礎講座」の聴講報告
- ・地域活動部会：①地域活動の継続と拡大報告 ②第14回地域活動事例発表会開催報告 ③44期生地域活動体験学習ガイダンスへの参画報告
- ・広報情報部会・HP管理班：①会報つながり第39号の発行、資料のPDF化 ②HPの随時更新
- ・事務局長：①グラウンドゴルフ大会開催等。

詳細については、「定期総会議案書」の3Pに記載。参照願う。

### 3、各部会具体的な活動内容については、「定期総会議案書」の4、5Pに記載。参照願う。

## 2 第2号議案 令和4年度収支決算報告書及び監査報告

### ・決算報告 須藤会計より下記報告があった。

詳細決算数値については「定期総会議案書」の6Pに記載。参照願う。

収入合計 1,213,920円-支出合計 823,847円 その他勘定操出金 50,000円  
=次年度繰越金 340,073円

### ・監査報告 奥長監事より、会則第八条3項(8)に則り、収支決算報告書・証拠書類・諸帳票等の監査を実施した結果、いずれも適正に処理されていることの報告があった。

議長より、会員からの第1号議案・第2号議案に対する質疑が交わされ、下記、回答があった。

[質問]

・グラウンドゴルフ大会について、次年度(2023年度)の開催の可否は如何?

[回答]

・次年度(2023年度)の開催は考えていない。予算も計上していない。協議の結果、費用含め関係者の負担が大きいとの判断で例年開催は見送った。

[質問]

・50周年積立金 100,000円とあるが、何か特別に考えられている行事はあるのですか?

[回答]

・取り敢えず、50周年記念行事のための、まず予算確保的なものであるとのことをご理解願いたい。

第1号議案・第2号議案一括審議の結果、賛成多数で承認を得た。

議長より、第3号議案 令和5年度事業計画(案)と第4号議案 令和5年度収支予算(案)につ

いては関連しているので一括審議する旨、発言があり審議に入った。

### 3, 第3号議案 令和5年度事業計画(案)

#### 1, 活動の基本方針 堀江会長より下記の報告があった。

来る2030年には「同窓会創立50周年」を迎える。同窓会員にとって、年々歳々気運を盛り上げていく行動をとっていききたい。数年先を見据えた時代の変節に臨み、目まぐるしい社会の変化に対応する足がかりを築くために、以下のポリシーを掲げて個別の事業を展開して行く。①コロナ戦線の敗北宣言は許されません。②母校の入学応募者がひさびさに全体的に定員を満たした。これを常態化していきたい。③デジタル社会への対応としてシニア世代としての活用、養成講習受講のアシストへの積極的参加。④遭い合う集い対面の良さの再認識「ほっこり居心地の良い居場所」づくり。⑤県下を俯瞰する大型イベントへの本部事業として積極的参加。

事業計画(案)については、「定期総会議案書」の8, 9Pに記載。参照願う。

#### 2, 各部会の活動計画(案) 各部長より下記の報告がありました。

- ・総務研修部会：①令和5年度定期総会の開催。②第45期生学生募集要綱の配布活動③「無料基礎講座」の聴講。
- ・地域活動部会：①地域活動の継続と拡大。②第15回地域活動事例発表会の開催。③45期生地域活動体験学習ガイダンスへの参画。
- ・広報情報部会：①会報つながり第40号の発行。②同窓会パネルの写真入れ替え展示作業。
- HP管理班：①HPの随時更新。②同窓会入会勧誘プレゼン2023年版更新。③HP運用マニュアルの更新整備。

各部会(案)詳細については、「定期総会議案書」の10Pに記載。参照願う。

### 4, 第4号議案 令和5年度収支予算書(案)

#### 1, 令和5年度収支予算書(案)の提案説明が須藤会計よりあった。

収入の部：1,237,078円 支出の部：1,187,078円(予備費 328,078円) その他勘定操出金 50,000円(50周年記念積立金)

令和5年度収支予算(案)詳細については、「定期総会議案書」の11Pに記載。参照願う。

議長より、会員からの第1号議案・第2号議案に対する質疑が交わされ、下記、回答があった。

[質問]

- ・本年度予算(案)で入会金 126,000円とあるが、126人×500円=63,000円ではないのですか？

[回答]

- ・一旦、本部予算に入金され、支出の部で支部へ支出される形となります。

[質問]

- ・P8の(1) コロナ戦線の敗北宣言は許されない。の文言は不適切では？

[回答]

- ・確かに気がかりな点はあるが、今回はご理解願いたい。

第3号議案・第4号議案一括審議の結果、賛成多数で承認を得た。

### 5, 第5号議案 会則の一部改定。 提案説明が藤田事務局長よりあった

- 1, 会則改訂履歴にある 19 この会則は入会が4月となる 41 期生、42 期生については、入会金 1,000 円の納付を免除する。となっているが、付則を削除する。コロナ禍の特例を削除。
- 2, 第 17 条に個人情報保護項を挿入する。

(個人保護規程)

第 17 条 本会は、次のとおり個人情報保護を行う。

- (1)本会の活動を遂行するために必要とする個人情報の取得、利用、提供及び管理については個人情報保護規程を定め、適正に運用するものとする。
- (2)個人情報を収集する際の文章及び収集した個人情報の下に、個人情報方針準拠マークを表示、貼付することで個人の文書が個人保護規程に準拠して管理されていることを表示する。を追記する。

第 5 号議案、原案通りで賛成多数で承認を得た。

議案書の(案)を削除願う旨を出席者へ依頼した。

### III 報告事項

藤田事務局長より、令和5年度 常任理事会、専門部会所属名簿が紹介された。

「定期総会議案書」の 12, 13Pに記載。参照願う。

全ての審議が終了した。河村議長の降壇をもって議事審議は終了した。

総会の閉会にあたり、小島副会長より、本日、臨席賜った皆様方へのお礼の挨拶があった。

### IV 第二部として 15:00 より記念講演が開催された。

講演者：富士通 Japan 株式会社

パブリック&ヘアスケア事業本部クロスインダストリー事業部

鈴木 早智子(すずき さちこ)様

[略歴] 電機メーカーにてプレセールス／マーケティング／商品企画の経験を経て、

富士通エフ・オー・エム株式会社(現富士通 Japan 株式会社)にキャリア入社。

2021 年に富士通に出向し、自治体向け基幹システムの全国セールス・プロモーターを務める。

2021 年より、富士通 Japan にて DX ビジネスに従事。

演題：「シニア世代と未来社会 Society 5.0～デジタル化で日本社会はこう変わる～」

以上